## 規格

記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

## MU878041B TD-LTE測定ユニット

	<u> </u>	規格
X H		RF信号入力: SMA-J、50Ω (公称值)
電気的性能	入力コネクタ	上位ユニットインタフェース 特殊規格コネクタ: 2B200-6430-8N2AB (挿抜回数: 500回以上) 下位ユニットインタフェース 特殊規格コネクタ: 2A200-6130-8N2AB (挿抜回数: 500回以上)
	周波数範囲	MX878042Bインストール時: 2496.0 MHz~2690.0 MHz MX878043Bインストール時: 3400.0 MHz~3600.0 MHz TD-LTE測定時の確度保証範囲は周波数設定が以下の範囲 最小周波数+チャネル帯域幅/2~最大周波数-チャネル帯域幅/2
	周波数設定分解能	0.1MHz
	基準発振器	エージングレート: ±1.0 ppm/年 (水晶メーカ保証による)
	測定種別および測定対象信号	TD-LTE測定 Duplex Mode: TDD Cyclic Prefix: Normal、Extended (サブキャリア間隔15kHzのみ) 被測定受信信号: RS (Reference Signal) 測定項目: RSRP、RSRQ、RSSI、SIR (PCIごとに測定) 対象信号アンテナ数: 1、2、4 チャネル帯域幅: 5、10、15、20 MHz CW測定 被測定受信信号: 無変調波 測定項目: 電力 スペクトラムモニタ 被測定受信信号: 指定なし 測定項目: 電力
電力測定	最大入力レベル	- 25dBm (loレベル) RSRPでの最大入力レベルは以下のとおり  帯域幅 RSRP最大入力  5MHz - 49dBm  10MHz - 52dBm  15MHz - 54dBm  20MHz - 55dBm
	絶対最大入力	0dBm、0Vdc
	分解能	0.1dB
	表示単位	RSRP、RSSI: dBm RSRQ、SIR: dB 遅延プロファイル: dB CW測定: dBm、dBμV、dBμV/m スペクトラム: dBm、dBμV、dBμV/m
	TD-LTE測定確度	アンテナ0、1 RSRP*: ±2.0 dB (-120 dBm≦RSRP≦最大入力、-6 dB≦Es/lot) ±4.0 dB (-132 dBm≦RSRP<-120 dBm、-6 dB≦Es/lot) RSRQ*: ±2.0 dB (-110 dBm≦RSRP≦最大入力、-6 dB≦Es/lot≤+3 dB) SIR*: ±2.0 dB (-110 dBm≦RSRP≦最大入力、-6 dB≦Es/lot≤+3 dB) アンテナ2、3 RSRP*: ±2.0 dB (-120 dBm≦RSRP≦最大入力、-3 dB≦Es/lot) ±4.0 dB (-132 dBm≦RSRP≤最大入力、-3 dB≦Es/lot) RSRQ*: ±2.0 dB (-110 dBm≦RSRP≤最大入力、-3 dB≦Es/lot) RSRQ*: ±2.0 dB (-110 dBm≦RSRP≤最大入力、-3 dB≦Es/lot≤+3 dB) SIR*: ±2.0 dB (-110 dBm≦RSRP≤最大入力、-3 dB≦Es/lot≤+3 dB) *: 干渉波: AWGN、伝播条件: スタティック  T=13 dt 470 d 400 km/t ±5 db 0 DSRD DSDD DSDD DSDD DSDD DSDD DSDD DS
	TD-LTE動特性	下記条件で0~100km/h走行時のRSRP、RSRQおよびSIRが測定可能 条件: アンテナ数1または2で測定 等レベル2パス/レイリーフェージング、遅延スプレッド 1 μs以下、平均化距離50 m
	CW測定確度(CW測定)	±2.0dB (-117dBm≦CW入力≦-25dBm)



	項目	規 格
	トリガモード	時間モード(内部トリガ)、距離モード(外部トリガ)
TD-LTE測定	サンプリング間隔	最小: 10ms*1
	最短測定時間 (1周波数当たり)	1周波数測定/アンテナ数1または2の場合: 10 ms × (測定PCI数) *: 1 PCI測定の場合は20 ms 1周波数測定/アンテナ数4の場合: 20 ms × (測定PCI数) 2周波数以上測定/アンテナ数1または2の場合 測定PCI数 5以上: 20 ms + 10 ms × (測定PCI数) 測定PCI数 5 以上: 20 ms + 20 ms × (測定PCI数) 測定PCI数 5 以上: 20 ms + 20 ms × (測定PCI数) 測定PCI数 3 就以上: 20 ms + 20 ms × (測定PCI数) 測定PCI数 3 未満: 80 ms
	測定PCI数	1~40 (PCI: 0~503中)
	データ処理方法	平均値、中央値、最大値、最小値
	リスト表示	RSRP (合成、アンテナ別)、RSRQ (合成、アンテナ別)、SIR (合成、アンテナ別)、RSSI (合成、アンテナ別)、および Timing
	グラフ表示	棒グラフ (RSRP、RSRQ、SIR、RSSI)、遅延プロファイル、およびFrame Timing
	RS遅延プロファイル	最大12パスの遅延情報出力機能 測定範囲 Normal: -5.5μs~+5.5μs Long: -11μs~+11μs *:4アンテナ測定の場合はNormal表示のみ可能 *:8パスの+1.8μs付近に当該パスより約20dB低いイメージが表示されますが、測定値への影響はありません。 パス番号の割り当ても行われません。 *:遅延スプレッドの値は参考値
	BCCH復調* <sup>2</sup>	MX878049B適用時のみ有効 MIB、SIB1~SIB16の復調およびファイル出力 (バイナリイメージ)
		*:1測定ユニットあたり1キャリア周波数測定時のみ復調可能
スペクトラム モニタ	周波数スパン	5、10、30 MHz、Full Full:中心周波数が属する周波数帯域全体の測定
	分解能帯域幅	15kHz
CW測定	データ処理方法	平均值、中央值、最大值、最小值
	サンプリング間隔	10ms
	トリガモード	時間モード(内部トリガ)、距離モード(外部トリガ)
電源*3	消費電力	MU878041B単体:9W以下 (参考)ML8780A + MU878041B + MU878001A バッテリ動作時間:2.5時間以上(工場出荷直後のバッテリパックを使用)
環境条件	下記条件は、ML8780A/81/	AおよびMU878001Aとの組み合わせによる
	動作温度・湿度	通常動作時: 0~+40℃、85%以下 バッテリ放電時: 0~+40℃、80%以下 バッテリ充電時: +5~+35℃、80%以下 ソフトケース使用時: 0~+35℃、80%以下
		-20~+60°C、85%以下
	振動	MIL-T-28800 E (Class 3)
	衝撃	MIL-T-28800 E
	EMC	EN61326-1, EN61000-3-2
	LVD	EN61010-1
機械的仕様	寸法	MU878041B単体: 240 (W)× 170 (H)× 23 (D) mm (突起含まず) (参考) ML8780A + MU878041B + MU878001A 240 (W)× 170 (H)× 90 (D) mm (突起含まず)
	質量	MU878041B単体: 0.8kg以下 (参考) ML8780A + MU878041B + MU878001A 3.0kg以下(バッテリバック含む)

\*1: 詳細は、個別カタログをご参照ください。
\*2: MX878049Bインストール時、BCCHを復調し、報知情報を取得可能 (TD-LTE測定で1キャリアのみ測定時)
\*3: 電源は、ML8780 A またはML8781 A から供給